令和９（2027）年度
私費外国人留学生選抜
学生募集要項

学　　部	出願期間	試験日	合格者発表	入学手続期間
政　経　学　部	11月30日(月) ～ 12月３日(木)	１月30日(土)	２月９日(火)	２月10日(水) ～ ２月17日(水)
理　工　学　部		１月27日(水)		
食　農　学　部		１月20日(水)	１月28日(木)	

※本学におけるすべての入試はインターネット出願です。

インターネット出願登録だけでは出願手続は完了しません。

（出願書類一式を簡易書留速達で郵送もしくは持参することで，出願手続が完了となります。）

国立大学法人
福島大学
Fukushima University

〒960－1296
福島市金谷川１番地
☎024－548－8064（入試課）
https://www.fukushima-u.ac.jp/

福島大学
スマートフォン対応サイト

目　　次

ページ

福島大学令和９年度学士課程再編による教育研究組織の変更の概要について

Ⅰ　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）……1

Ⅱ　募集人員等……6

Ⅲ　出願資格……7

Ⅳ　選抜方法……8

Ⅴ　試験日程等……9

Ⅵ　出願手続……9

Ⅶ　障がい等のある入学志願者の事前相談……14

Ⅷ　合格者発表……14

Ⅸ　入学手続……14

Ⅹ　入試情報の公開（開示）について……15

ⅩⅠ　入学志願者の個人情報保護について……16

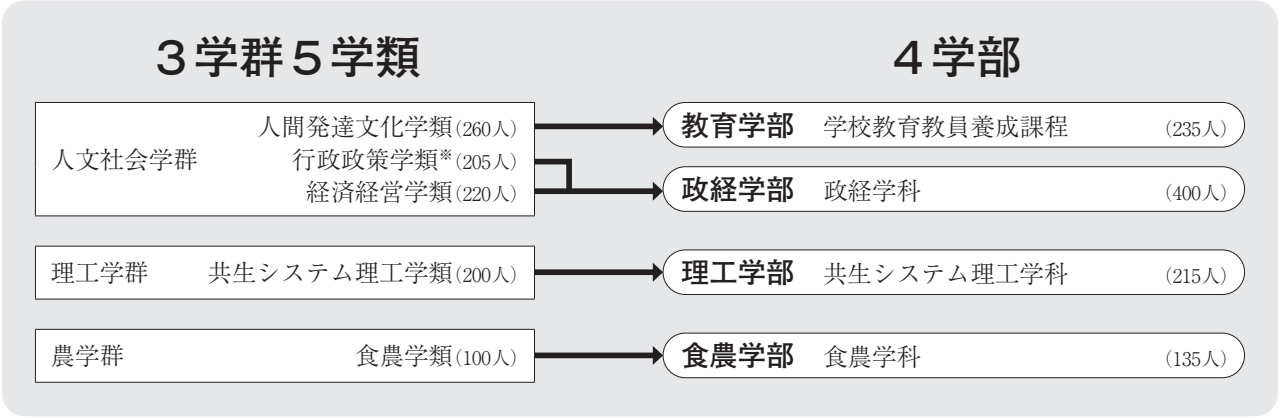
ⅩⅡ　東日本大震災（原発事故含む）および激甚災害において
被災された方に対する検定料の免除について……16

ⅩⅢ　こども性暴力防止法の施行について……17

ⅩⅣ　そ　の　他……17

○福島大学案内図……本要項末

福島大学では，令和９（2027）年４月に既存の３学群５学類を４学部へ再編し，入学定員を変更します。



※人文社会学群行政政策学類夜間主（入学定員20人）については，令和８年４月をもって学生受入を停止しました。

教育学部

地域課題を掘り起こし教育を通して解決を試みる
地域課題探究コース

国際的な視点で日本や諸外国の文化や生活を考える
グローバル探究コース

数学や理科，技術，アートをつないで課題を解決する
STEAM教育コース

学校現場での活動を通して教師の資質を身につける
教育臨床コース

子どもたちが共に学ぶ環境をつくる
インクルーシブ教育コース

理工学部

理論と実践力のバランスのとれた情報人材を育成する
情報理工学コース

物理学などを基盤に技術やシステムの創出を担う人材を育成する
メカトロニクスコース

水素などの先進的でクリエイティブな化学系人材を育成する
分子デザイン科学コース

環境を多面的に捉え，計画･管理する人材を育成する
環境システムコース

政経学部

地域資源や新技術を活用し新しい価値を創造する
産業･地域社会イノベーションコース

地域企業の新陳代謝をけん引し地域経済を再構築する
経済経営コース

公的な視点で新しい社会の姿をデザインし伴走する
公共政策デザインコース

食農学部

食品の栄養や機能を解明し豊かな食と健康を創造する
食品科学コース

気候変動に対応した革新的農業生産技術を開発する
農業科学コース

森林･農山村環境の保全と利活用を推進する
フィールド環境学コース

これからの地域社会と農業の活性化を担う
農業経営学コース

単位：人

学群	学類	コース等		入学定員	募集人員 一般選抜 前期日程	一般選抜 後期日程	総合型選抜	学校推薦型選抜	私費外国人留学生選抜
人文社会学群	人間発達文化学類	教育実践コース		260	15	A系 6		14	各コース若干名
		心理学・幼児教育コース			20			7	
		特別支援・生活科学コース			12			13	
		芸術・表現コース			12		8	8	
		人文科学コース			60	B系 6		15	
		数理自然科学コース			15			11	
		スポーツ健康科学コース			20		12	6	
		小計			154	12	20	74	
	行政政策学類	昼間	地域政策と法コース 地域社会と文化コース	185	108	35		42	若干名
		夜間主	地域政策と法コース 地域社会と文化コース	20			20		
		小計		205	108	35	20	42	若干名
	経済経営学類	経済学コース 経営学コース		220	114	40	11	A推薦 25 B推薦 25	5
理工学群	共生システム理工学類	情報理工学コース メカトロニクスコース 分子デザイン科学コース 環境システムコース		200	102	50	一般枠 24 理系教育女性人材育成枠 8	16	若干名
農学群	食農学類	食品科学コース 農業生産学コース 生産環境学コース 農業経営学コース		100	60	20	20		若干名
合計				985	538	157	103	182	5

単位：人

学部	学科等	コース・系		入学定員	募集人員 一般選抜 前期日程	一般選抜 後期日程	総合型選抜			学校推薦型選抜	私費外国人留学生選抜
教育学部	学校教育教員養成課程	地域課題探究コース グローバル探究コース STEAM教育コース 教育臨床コース インクルーシブ教育コース	国語系	235	59	33	地域教員希望枠20	探究枠	5	8	
			英語系						5	8	
			社会科系						5	8	
			心理・表現系						10	5	
			算数・数学系		21				5	8	
			理科系						5	7	
			保健体育系		12				4	7	
			小計		92	33	20	39		51	
政経学部	政経学科	産業・地域社会イノベーションコース 経済経営コース 公共政策デザインコース		400	210	50	総合型Ⅰ型 概ね20 総合型Ⅱ型 概ね20			A推薦 65 B推薦 25	10
理工学部	共生システム理工学科	情報理工学コース メカトロニクスコース 分子デザイン科学コース 環境システムコース		215	113	50	一般枠 28 理系教育女性人材育成枠 8			16	若干名
食農学部	食農学科	食品科学コース 農業科学コース フィールド環境学コース 農業経営学コース		135	75	20	40				若干名
合計				985	490	153	175			157	10

Ⅰ．アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

福島大学の教育目標

福島大学は，正規課程および課外活動等のあらゆる機会を捉えて，自ら学び，主体的な人生設計と職業選択を行うことのできる自立した人間の育成をめざします。

また，東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故からの学びを活かし，「新たな地域社会の創造」に取り組み，人口減少や高齢化，環境・資源・エネルギー問題などの地域および世界の「21世紀的課題」を自分事として捉え，複雑かつ困難な課題に果敢に挑戦する人材の育成を目標に掲げます。

そのために「問題基盤型学習」を教育理念としたカリキュラムを備え，確かな専門知識や技術，実践的なスキル，「解のない問い」に挑む態度などを身につけます。

福島大学の求める学生像（福島大学のアドミッション・ポリシー）

福島大学では，以下の要件を満たす学生を募集します。なお，「求める学生像」の具体的内容は，学部のアドミッション・ポリシー（ＡＰ）で示します。

１．〈福島大学の教育目標〉を理解していること
２．地域や社会の発展に貢献する志をもつこと
３．そのために，①選択した領域の専門知識，②問題を発見し探究する力，③広い教養と知的関心，④グローバルな視野，⑤主体的に多様な人々と協働する力，を自ら向上させようとする意欲があること
４．福島大学での学士課程教育を受けるにふさわしい基礎的学力，思考力・表現力・コミュニケーション能力，現実の問題や学問への能動的姿勢を持っていること

入学者選抜の基本方針

福島大学では，すべての学部の入学者選抜において，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（以下，「主体性等」）」の「学力の３要素」を多面的・総合的に評価します。

学力の要素 ＼ 評価方法	〈学力の3要素〉				
	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体性等	
	知識・技能	思考力・判断力	表現力	意欲・関心・態度（主体性）	協働性
大学入学共通テスト，個別学力検査	○	○			
実技（実績評価）	○				
小論文，課題論文，課題レポート	○	○	○		
ペーパーインタビュー	○	○	○	○	○
プレゼンテーション，口頭試問，面接	○	○	○	○	
グループディスカッション		○	○		○
調査書				○	○
推薦書（学校）	○			○	
自己推薦書，志願理由書			○	○	
探究調書	○	○	○	○	○

総合型選抜と学校推薦型選抜では，下表に記した方法で，学力の３要素を評価します。

総合型選抜

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性等
教育学部　地域教員希望枠	小論文，プレゼンテーション，面接		
教育学部　探究枠（国語系，英語系，社会科系，算数・数学系，理科系，心理・表現系）	探究調書，面接		
教育学部　探究枠（保健体育系）	探究調書，面接，実技実績評価	探究調書，面接	
政経学部　Ⅰ型		課題レポート（第1次選抜）	
		グループディスカッションおよび面接（第2次選抜）	
政経学部　Ⅱ型	課題レポート（第1次選抜）		
	調査書（評点），語学資格・検定基準	グループディスカッションおよび面接（第2次選抜）	
理工学部		志願理由書（第1次選抜）	
	課題レポート，面接（第2次選抜）		面接（第2次選抜）
食農学部	自己推薦書（第1次選抜），課題論文（第2次選抜）		面接（第2次選抜）

学校推薦型選抜

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性等
教育学部	大学入学共通テスト，面接		面接
政経学部（A推薦）	調査書（評点）	小論文，面接	面接
政経学部（B推薦）	調査書（評点），簿記検定基準	小論文，面接	面接
理工学部	大学入学共通テスト，面接		面接

政経学部

政経学部では，卒業までに次の知識および能力を身に付けたいという意欲および基礎的な知識・技能を有している学生を受け入れます。

(AP1)　社会課題への関心と主体的な学びへの意欲

社会課題に強い関心を持ち，グローバルかつローカルな視点から理論と実践を結びつけて，解決に向けて主体的に取り組む意欲を持つ人。

(AP2)　論理的思考力と課題解決力を身につけたい人

データやエビデンスを基に論理的に考え，社会課題を多面的に分析し，実践的な解決策を提案できる力を身につけたい人。

(AP3)　多分野の知識を統合し，新しい価値を創出することへの意欲

幅広い学問領域に興味を持ち，多分野の知見を融合して新しいアイデアを生み出すことに意欲的な人。

(AP4)　協働しながらリーダーシップを発揮する力を身につけたい人

多様な人々と協働し，プロジェクトを牽引するリーダーシップを発揮しようとする人。

(AP5)　社会倫理と公正性に基づく責任ある行動への意欲

社会の多様な価値観や異なる文化的背景を尊重し，社会倫理と公正性に基づく責任ある行動をしようとする意欲を持つ人。

上記の意欲に加えて，以下の知識・技能を求めます。

(1)　高校時代までの基礎的な学力

：国語，地歴公民，理科，数学，外国語，情報について，修学に必要な知識を有している。

(2)　読解力・思考力・知識活用力・表現力

(3)　得意分野に関する優れた学力・実績

理工学部

１．理工学部の教育目標と求める学生像

理工学部では，共生システムの名の下に，人・産業・環境が共生する社会を構築するために必要な学問を総合的・実践的に学び，21 世紀の社会が抱える諸課題の解決に貢献できる知識・技能と現場応用力を備えた理工系人材を養成することを教育目標に掲げています。共生を科学する新しい教育・研究システムの下で，卒業までに次の４点を身に付けたいと考える学生を受け入れます。

・幅広い理工学的基礎知識と確かな専門性
・論理的で的確な立案力と決定力
・学際的・国際的に実践する力
・積極的かつ持続的な貢献意識

理工学部では，１年生で数学，物理学，化学，生物学，地球科学，プログラミング等の理工系の基礎科目を学ぶとともに，「共生の科学」などの科目で諸課題を学際的・システム的に捉える力を養います。２年生の前期（第３セメスター）から専門領域名を冠した４つのコース*の中から１つを選択して専門領域を深く学び，３年生の後期（第６セメスター）からは研究室に配属されて，演習や卒業研究を行います。

*４コース：情報理工学コース，メカトロニクスコース，分子デザイン科学コース，環境システムコース

２．入学者選抜の際に求める知識・技能・関心

本学部で学び成長するために，以下に掲げる力を有している学生を求めます。

(1) 高校までに身につけるべき基礎学力
(2) 理系科目における柔軟な思考力と応用力
(3) 自然現象や様々な課題を観察し分析する力
(4) 観察し分析した結果や自らの考えを表現する力

食農学部

１．食農学部の教育目標と求める学生像

食農学部では，食品産業や農林業の第一線で活躍することや，行政や教育機関などで食品産業や農林業を支えることを目指す意欲を持ち，卒業までに次の４つの力を身に付けたいと考える学生を受け入れます。

・農学の専門知識を関連産業や地域社会の実践的な取り組みにつなげる力
・異なる専門分野との学際的な交流によってチームプレイを推進できる力
・グローバルな科学的知見や国際比較の情報を地域の課題解決に活かす力
・温かい眼差しと冷静な分析力によって地域社会への貢献を持続できる力

食農学部では，２年次後期（第４セメスター）から，食品科学コース，農業科学コース，フィールド環境学コース，農業経営学コースのいずれかに所属することになります。各コースは，次のような基礎的・専門的な知識と能力を身に付けた人材の養成を目標としています。

・食品科学コース：食品の分析について専門的な知識・技能を修得している。優れた食品の製造について知識・技能のポイントを修得するとともに，地域の食の伝統的な強みを活かす筋道を具体的に理解している。
・農業科学コース：作物・園芸植物・畜産物などの生産について専門的な知識・技能を修得している。病害虫管理や土壌肥料、気候変動への対応や生産物の品質・多面的有効利用に関する基本課題を深く理解している。
・フィールド環境学コース：森林・農地・水域などフィールドの生産環境の実態を把握し、管理・活用・修復に関するシステムを体系的に修得している。生態系の価値を評価し、スマート農業などデータ駆動型の先端技術を活用して、持続可能な利用や改善に取り組むことができる。
・農業経営学コース：農林業や食品産業の活動を社会科学の観点から分析する知識・技能を修得している。農商工連携などの新潮流の情報に詳しく，協同組合や共有資源の役割についても深く理解している。

２．入学者選抜の際に求める知識・技能・関心

本学部での成長を実現するために，以下に掲げる力を有している者を求めます。

(1) 高等学校までに身に付けるべき基礎学力
(2) 対象を的確に捉える理解力と分析力
(3) 主体的に課題に取り組み探究する力
(4) 客観的かつ論理的な思考力
(5) 自らの見解を的確に伝える表現力
(6) 常に食と農に関心を寄せる持続力

Ⅱ　募集人員等

学　　部	コ　　ー　　ス	募集人員
政　経　学　部	産業・地域社会イノベーションコース 経済経営コース 公共政策デザインコース	10 人
理　工　学　部	情報理工学コース メカトロニクスコース 分子デザイン科学コース 環境システムコース	若干名
食　農　学　部	食品科学コース 農業科学コース フィールド環境学コース 農業経営学コース	若干名

【注意事項】

⑴　政経学部入学者の所属コースは，１年次後期に本人の希望を考慮して決定します。

⑵　理工学部入学者の所属コースは，１年次後期末に本人の希望と入学後の成績に基づいて決定します。

⑶　食農学部入学者の所属コースは，２年次前期終了時に決定します。

Ⅲ 出 願 資 格

次の⑴⑵⑶⑷の条件をすべて満たす者とします。

⑴ 日本国籍を有しない者

（注） 日本国籍を有しない者であっても，日本の高等学校等を卒業した者または令和９（2027）年３月に卒業見込みの者，および日本の永住許可を得ている者（特別永住者を含む）は，この選抜には出願できません。

⑵ 出入国管理及び難民認定法において大学入学資格に支障のない在留資格を有する者および取得できる見込みの者

（注） 在留資格によっては，本学の私費外国人留学生選抜に出願できない場合があるので，事前に本学入試課（12 ページ（5）の出願書類提出先参照）に照会してください。

⑶ 次のいずれかに該当する者

① 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者（令和９（2027）年３月までに修了見込みの者を含む），またはこれに準ずる者で，文部科学大臣の指定した者

② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者

⑥ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を有する者

⑦ 国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者または令和９（2027）年３月 31 日までに修了見込みの者

⑧ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和９（2027）年３月 31 日までに 18 歳に達する者※

⑷ 独立行政法人日本学生支援機構の実施する日本留学試験を各学部が指定した方法で受験した者

※ 出願資格の⑶⑧により出願を希望する者については，個別審査を行いますので，本学所定の申請書に必要事項を記入し，必要書類を添えて令和８（2026）年 11 月５日㈭〔午後５時必着〕までに提出してください。なお，個別審査の申請に必要な書類については本学入試課へ問い合わせるか，本学ウェブサイトの「入試情報」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/）を参照してください。

Ⅳ 選 抜 方 法

政経学部

⑴ 入学者の選抜は，出願資格の項に示す日本留学試験の成績と，本学が実施する面接の結果から算出された総得点で判定します。

⑵ 出願者は，出願時においてすでに終了した直近の試験を含む３回（令和７（2025）年の 11 月および令和８（2026）年の６月，11 月）の日本留学試験のいずれかを受験していなければなりません。なお受験教科は，日本語を必須とし，その他３教科から選択された１教科の計２教科を用います。日本語以外の教科および教科内のコース・科目の選択は指定しません。出題言語は，日本語または英語のいずれを選択してもかまいません。

⑶ 試験科目および配点等は次のとおりです。

志望するコース	日本留学試験で受験が必要な教科				本学が実施する試験	総合点
	日本語（必須）	総合科目	理　科	数　学	面　接（必須）	
・産業・地域社会イノベーションコース ・経済経営コース ・公共政策デザインコース	450	(200)	(200)	(200)	200	850

（注）１．配点に（　）を付してある教科は，選択教科を表します。
２．理科（物理・化学・生物）における理科２科目，および数学のコース１・２の選択は自由とします。
３．面接については，質問に基づき，問題意識，学習意欲，日本語能力（主に会話力）を総合的にみます。

理工学部

⑴ 入学者の選抜は，出願資格の項に示す日本留学試験の成績と，本学が実施する面接の成績の総合点により判定します。

⑵ 出願するためには，令和８（2026）年６月または令和８（2026）年 11 月に実施される日本留学試験のいずれかを受験していなければなりません。受験教科・科目は，日本語，理科〈物理，化学，生物から２科目選択〉，数学〈コース２〉です。出題言語は，日本語または英語のいずれを選択してもかまいません。

⑶ 試験科目および配点等
日本留学試験 100 点（850 点を 100 点に圧縮），本学が実施する面接 100 点，合計 200 点とします。

⑷ 面接では，勉学意欲，日本語能力，理科と数学の基礎学力等を総合的に評価します。

食農学部

⑴ 入学者の選抜は，出願資格の項に示す日本留学試験の成績と，本学が実施する面接および口頭試問の成績の総合点により判定します。

⑵ 出願するためには，令和８（2026）年６月または令和８（2026）年 11 月に実施される日本留学試験のいずれかを受験していなければなりません。受験教科・科目は日本語，理科〈物理，化学，生物から２科目選択〉，数学〈コース２〉です。出題言語は，日本語に限ります。

⑶ 試験科目および配点等
日本留学試験 100 点（850 点を 100 点に圧縮），本学が実施する面接および口頭試問 100 点，合計 200 点とします。

⑷　面接および口頭試問では，勉学意欲，日本語能力，理科と数学の基礎学力等を総合的に評価します。

Ⅴ　試験日程等

１．試　験　日　程

学　　部	試　験　月　日	試験項目	試　　験　　時　　間
政　経　学　部	令和９（2027）年 １月 30 日㈯	面　　接	試験の２週間前までに本学ウェブサイト「入試情報」で公表します。
理　工　学　部	令和９（2027）年 １月 27 日㈬	面　　接	12 月中に本学ウェブサイト「入試情報」で公表します。
食　農　学　部	令和９（2027）年 １月 20 日㈬	面　　接 口頭試問	12 月中に本学ウェブサイト「入試情報」で公表します。

２．試　験　場

※面接・口頭試問は，福島大学（福島市金谷川１番地）内で行います。
本要項末の福島大学案内図を参照してください。試験室および控室については試験前日，受験に関する掲示板に掲示します。

※試験当日，天候状況や公共交通機関などの影響により試験が繰り下げ，延期等される場合は，本学ウェブサイトの「入試情報」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp）でお知らせします。

３．試験当日持参するもの

⑴　福島大学受験票
⑵　日本留学試験受験票
⑶　旅券

Ⅵ　出　願　手　続

出願手続の手順については，本学ウェブサイト「入試情報-募集要項」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/yoko.html）に掲載されている「インターネット出願ガイド」および以下を参照してください。

インターネット出願登録（下記 Step２）だけでは出願手続は完了しません。

Step１	出願方法の確認 （9～11 ページ参照）	出願手続を始める前に，この学生募集要項をよく読んで，内容を確認してください。
▼		
Step２	インターネット出願登録 （11 ページ参照）	出願登録期間内に，インターネット出願サイトにアクセスして必要な情報を入力してください。
▼		
Step３	検定料の支払い （11 ページ参照参照）	インターネット出願サイトの指示に従い，検定料を支払ってください（検定料免除申請を行う場合は支払わないでください）。
▼		

Step４	必要書類の作成・印刷 ・提出 （12～13 ページ参照）	インターネット出願サイトおよび本学ウェブサイトから印刷した必要書類と，他のすべての必要書類を出願期間内に本学へ届くよう「簡易書留速達」で郵送もしくは持参してください。
▼		
Step５	受験票の印刷 （13 ページ参照）	出願が受理された方は，出願期間後にインターネット出願サイトから受験票を印刷できるようになります。入学志願者各自がカラー印刷して，必ず試験当日に持参してください。

⑴ 事前準備

インターネット出願登録の前に，あらかじめ余裕をもって確認および準備をしてください。	
パソコン等の準備	インターネット出願は，以下の環境で行ってください。 PC 利用時推奨環境 ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 スマートフォン・タブレット利用時推奨環境 ※各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。 ・iOS 12 以上 ・Android OS 8 以上 ・iPadOS 13 以上 ※ブラウザのタブ機能を使用して，複数のタブで同時に申込操作を行うと，選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は行わないでください。 ※ブラウザの「戻る」「進む」ボタン，スマートフォンのスワイプは使用せず，画面内に表示されているボタンをご利用ください。 ※Android のスマートフォンからの操作で Chrome の PC 版からは PDF の表示ができない場合がありますので，モバイル版をご利用ください。 ※表示が崩れたりうまく動作しないときは他のブラウザを使用してください。
メールアドレスの準備およびメールの設定	出願にはメールアドレスが必要となりますので，事前にメールアドレスを準備してください。スマートフォン，携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお，ドメイン指定受信を設定されている方は，次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 （@adb.fukushima-u.ac.jp，@e-apply.jp） 出願時に登録したメールアドレスに，以下に該当するメールが送信されます。 ① マイページ登録時のテストメール ② 出願登録情報の入力完了時の自動送信メール ③ 検定料支払完了時の自動送信メール（検定料免除申請を行う場合は送信されません） ④ 受験票がダウンロード可能になった際の通知メール ⑤ 出願手続き全般に係る各種メール ※ 受験票を印刷するまで，メールアドレスは変更しないでください。

入学志願者本人写真(データ)の準備	インターネット出願登録にあたって，カラーの顔写真データ（jpg）が必要です（受験票に顔写真が掲載されることになります)。 写真は本人確認に使用しますので，インターネット出願サイトにて出願前３か月以内に正面向，上半身，脱帽，背景なしで撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。写真の比率は縦４㎝×横３㎝，ファイルサイズは 10ＭＢまでです。 以下の【使用できない写真の例】に該当するような，本人確認に支障のある写真の場合は，出願を受け付けられないことがあるので注意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明，背景が暗い，顔が横向き，化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難，複数名で写っている，画像に加工を施している，**現像された写真を再撮影しているもの**等。
必要書類等の準備	⑹出願書類等（12～13 ページ参照）記載の書類を，出願期間に間に合うようあらかじめ準備してください。
出願書類提出用封筒の準備	出願書類提出のために，市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）を準備してください。
様式印刷の準備（プリンタ，印刷用紙等）	インターネット出願サイトから出力する様式類は，Ａ４サイズの印刷用紙にカラー印刷する必要がありますので，カラープリンタおよび印刷用紙を準備してください。印刷条件に適合していれば，公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いませんが，個人情報の取り扱いには十分注意してください。 印字が不鮮明で事実確認ができない場合は，本人に問い合わせをする場合があります。

⑵ インターネット出願登録期間

令和８（2026）年11月28日(土)～12月３日(木) 午後４時30分まで

⑶ 検定料の支払い

検定料は **17,000 円**です。インターネット出願サイトの支払い方法を参照して，「クレジットカード」「ネットバンキング」「コンビニエンスストア」「郵便局・銀行ＡＴＭ」のいずれかの方法で支払ってください（支払手数料が別途必要です)。

【支払期間】

令和８（2026）年 11 月 28 日(土)～12 月３日(木) 午後４時 30 分まで

支払期限はインターネット出願登録を完了した日を含む４日間です（出願締切が４日より短い場合，出願締切が優先されます)。

出願書類を受理した後は，いかなる理由があっても検定料は返還できません。ただし，次の場合は検定料返還請求ができますので，下記に申し出てください。

ア．検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類を提出しなかった，または出願が受理されなかった）

イ．検定料を誤って二重に支払った

なお，請求方法等については，該当者へ個別に通知します。

また，返還の際の振込手数料は請求者負担となります。

検定料返還に関する問い合わせ先：

検定料返還手続きに関すること：福島大学入試課

☎024－548－8064

返還金の振込に関すること：福島大学会計課出納係

☎024－548－8015

※検定料免除について

本学では，令和８（2026）年度に行われるすべての入試において，検定料免除の特別措置を行います。

免除の条件については 16 ページの「Ⅻ　東日本大震災（原発事故含む）および激甚災害において被災された方に対する検定料の免除について」を確認してください。

なお，検定料免除申請を行う場合は，出願時に検定料を支払わないでください。

⑷　出願期間

令和８（2026）年11月30日(月)～12月３日(木)　午後５時まで

⑸　出願書類提出先

福島大学入試課　〒960－1296　福島市金谷川１番地　☎024－548－8064

⑹　出願書類等

入学志願者は，次表の書類を取り揃え，**簡易書留速達で郵送または持参してください。**出願期間を過ぎた場合は受理できません。郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。ただし，令和８（2026）年 12 月２日(水)以前の発信局消印のある簡易書留速達に限り，期限後に到着した場合でも受理します。**出願期間最終日当日の発信局消印の簡易書留速達は，受理しません**（出願期間内に書類が本学に到着しないことが確実であるため）。

持参の場合，入試課の窓口受付時間は平日の午前９時から午後５時までです。

出願に必要な書類	摘　　要
１．入学志願票	インターネット出願サイトからＡ４サイズでカラー印刷してください。 国籍，在留資格および在留期間は，旅券または在留カードに記載されているものを記入してください。出願時に在留資格を取得していない場合は，入国する際に申請する予定のものを記入してください。
２．志願理由書	本学ウェブサイトの様式をＡ４サイズでモノクロ印刷し，入学志願者本人が自筆で作成してください。
３．出願資格を有することの証明書 ※日本語以外で書かれた証明書には，その日本語訳を必ず添付してください。	◇本要項７ページの出願資格⑶①に該当する者 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了（卒業）した証明書
	◇本要項７ページの出願資格⑶②に該当する者 国際バカロレア資格証書
	◇本要項７ページの出願資格⑶③に該当する者 アビトゥア資格証書
	◇本要項７ページの出願資格⑶④に該当する者 バカロレア資格（フランス共和国）証書
	◇本要項７ページの出願資格⑶⑤に該当する者 ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格証書または国際Ａレベル資格証書
	◇本要項７ページの出願資格⑶⑥に該当する者 ヨーロピアン・バカロレア資格証書
	◇本要項７ページの出願資格⑶⑦に該当する者 ⑴ 修了または修了見込証明書 ⑵ 当該教育施設が認定を受けた証明書
	◇本要項７ページの出願資格⑶⑧に該当する者 本学から発行された「入学資格認定書」

４．成績証明書※日本語以外で書かれた証明書には，その日本語訳を必ず添付してください	出身学校が作成した原本を提出してください。
５．日本留学試験（EJU）の受験票の写し	文字がはっきりと判別できるように写しをとってください。 なお，一度大学で受理した日本留学試験の受験票（結果）は，差し替えることはできません。
６．住民票の写しまたは在留カードの写し	市町村長の交付する住民票の写し（国籍，在留資格，在留期間が記載されたもの），または在留カードを提出してください。在留カードを所持していない者については，旅券の写し（記載事項のあるページすべて）を提出してください。
７．検定料免除申請書および添付書類（申請者のみ）	本学ウェブサイトの様式をＡ４サイズでモノクロ印刷し，作成してください。パソコンによる作成も可です。
８．出願書類提出用封筒	各自で準備した市販の角形２号（240㎜×332㎜）の封筒に，上記１～７の必要書類で該当するものを封入し，簡易書留速達で郵送または持参してください。 なお，角形２号（240㎜×332㎜）の封筒に出願書類等が入らない場合は，異なるサイズの封筒を使用してください。
９．出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトからカラーで印刷し，「８．出願書類提出用封筒」のおもて面にはがれないよう全面のり付けで貼付してください。 出願に必要な書類を封入し，宛名シートの出願者チェック欄において，出願書類に漏れがないことをチェックしてください。

（本学ウェブサイト「入試情報－募集要項」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/yoko.html）

※出願資格を有することの証明書及び成績証明書の返却を希望する場合，返信用の封筒（返送先住所氏名を記載し，必要な額の切手を貼付けたもの）と，返却を希望する証明書等を記載したメモを，出願書類に同封してください。

⑺　出願書類作成上の注意

① インターネット出願登録完了後は，登録内容の修正はできませんので，誤入力のないよう注意してください。
② 自筆で作成する書類は，黒か青のボールペンまたは万年筆を用い，楷書で記入してください。
③ 証明書に添付する日本語訳については，入学志願者本人が日本語訳したものでも構いません。
④ 押印が必要な書類もありますので注意してください。
⑤ 誤って記入した場合は，誤記入の部分を二重線で消し訂正してください。
⑥ 住民票の写しまたは在留カード等を出願期間内に提出できない者，また，廃校，被災または保存期間超過による廃棄など種々の事情により出身学校の成績証明書等を得られない者は，本学入試課へ問い合わせてください。
⑦ 出願書類に次のような不備のある場合は受理できませんので注意してください。
・入学志願票等に記入漏れまたは誤記入があるもの
・出願書類として添付が必要な証明書等が同封されていないもの
⑧ 出願書類受理後，出願の取り消し，書類の返却および志望等の変更は認めません。
⑨ 出願書類について虚偽の記載があった場合は，入学を取り消すことがあります。

⑻　受験票の印刷について

受験票は，出願期間後にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。**カラー印刷し，試験当日に必ず持参してください。**受験票の注意事項を読み，試験が始まる前に点線部で山折りにしてください。

出願時に登録されたメールアドレスへ，受験票の印刷ができるようになったことをお知らせするメールをお送りしますが，プロバイダによりメールが届かない場合でも，試験日の３日前までにインターネット出願サイトにログインして受験票を印刷してください。

⑼ 出願状況について

本学ウェブサイトの「入試情報」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/）に出願状況等を掲載します。

Ⅶ 障がい等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障がい等のある入学志願者で，受験上および修学上の配慮を必要とする場合は，出願の１か月前までに本学入試課に申し出てください。

○理工学部および食農学部への志願の際の注意事項

言語，視覚，聴覚および運動機能に障がいのある者は，障がいの程度によっては教育課程の履修が困難な場合がありますので，これらの障がいを持つ者で不安がある場合は，できるだけ早い時期に本学入試課まであらかじめ問い合わせた上で出願してください。

Ⅷ 合 格 者 発 表

学　　部	発　表　日	発 表 時 刻
政　経　学　部	令和９（2027）年２月９日㈫	午前 11 時
理　工　学　部		
食　農　学　部	令和９（2027）年１月28日㈭	

合格者の発表は，本学ウェブサイトの「入試情報」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/）に受験番号を掲載するとともに，合格者には「合格通知書」および入学に必要な手続・諸会費等を記載した「入学手続の手引き」を郵送します。なお，電話等による合否の問い合わせには応じません。

合格者発表当日は，インターネット回線が混雑するため，つながりにくい場合があります。

Ⅸ 入 学 手 続

１．手続の概要

合格者は，下記期間に郵送により入学手続を完了してください。詳細は，合格者に送付する「入学手続の手引き」に記載します。

学　　部	入学手続期間
政　経　学　部	令和９（2027）年２月10日㈬～２月17日㈬　午後４時必着
理　工　学　部	
食　農　学　部	

入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は，合格者としての権利を失います。

なお，入学手続完了後に他の国公立大学・学部に入学手続をすることは認められません。

２．入学辞退者の取扱い

入学手続完了後，特別な事情により入学を辞退する場合には，事前に本学入試課まで電話で連絡し，令和９（2027）年３月 31 日㈬午後５時まで（必着）に「入学辞退願（任意の様式により，辞退理由（具体的に理由を付す），入学を辞退する学部，氏名，受験番号，願出日付を記入し，本人が署名したもの）」を提出してください。

３．入学時の大学への納入金

入　学　料（予定額）	282,000 円

（注）　１．上記の入学料は予定額です。入学料の改定が行われた場合は，改定時から新たな金額が適用されます。

２．入学手続完了後に，入学を辞退した場合（留年等により入学資格を満たせなくなった場合を含む）は，入学料の返還はできません。

（参考）　１．授業料について

授業料は，入学後に口座引落により納入していただきますので，入学時に納入する必要はありません。なお，授業料の金額（予定額）は次表のとおりです。授業料の改定が行われた場合は，改定時から新たな金額が適用されます。

授　業　料（予定額）	前期分　267,900 円 後期分　267,900 円 合計（年額）535,800 円

２．諸会費について

入学時に必要となる入学料以外の諸会費（「学生会」「後援会」「同窓会」「校友会」の会費等）については「入学手続の手引き」送付の際にお知らせします。

４．入学料・授業料の減免および猶予について

入学料については，経済的理由により期限までに納入が困難な場合に，納入が一定の期間猶予される制度があります。

また，経済的理由により授業料の納入が困難で，かつ，学業成績が優秀と認められる場合には，選考のうえ授業料の納入が一定の期間猶予される制度があります。

Ⅹ　入試情報の公開（開示）について

１．試験問題等の公開について

⑴　試験問題等

面接については「概要とねらい」（一部非公開のものがあります）を合格者発表後に公開します。

⑵　合格者の最低点について

合格者の最低点（総合点によるもの）については，学部別に合格者発表時に本学ウェブサイトの「入試情報」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/）に公開します。ただし，合格者が 10 人未満の入学試験については公開しません。

２．入学試験個人成績の開示について

入学試験個人成績を本学の定める方法により開示します。

⑴　開示期間　令和９（2027）年５月６日㈭～５月 31 日㈪

⑵　開示方法　令和９（2027）年４月上旬，本学ウェブサイトの「入試情報」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/kaizi.html）に，開示方法を掲載します。

⑶　開示内容　日本留学試験の成績（本学の配点による），本学が実施する試験の成績および総合点。

Ⅺ　入学志願者の個人情報保護について

本学では，提出された出願書類や入学試験により個人情報を取得します。取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人福島大学個人情報保護管理規則」に基づき，下記の目的でのみ利用し，その保護に努めます。

○　入学者選抜に関する業務（統計処理等の付随する業務を含む）に利用するほか，日本留学試験の成績を取得する目的で，独立行政法人日本学生支援機構へ個人情報の一部を送付します。
○　入学手続に関する業務に利用します。
○　入学手続完了者にあっては，入学後の修学指導業務および学生支援業務，授業料徴収業務，入学者の教育方法の改善に利用します。また，入学料免除，授業料免除および各種奨学金の申請（応募）者にあっては，入学試験の成績等を当該免除者または奨学金貸与者の選考判定等に利用する場合があります。

また，出願手続に関する業務を円滑に進めるため，業務の一部を外部に委託しています。委託先に対して，必要な個人情報を提供しますが，委託先との間で適切な取り扱いに関する契約の締結をはじめ，適切な監督を行います。

Ⅻ　東日本大震災（原発事故含む）および激甚災害において被災された方に対する検定料の免除について

本学では，東日本大震災，東京電力福島第一原子力発電所事故，および平成 23（2011）年度以降において豪雨災害等の激甚災害で被災された方の経済的負担を軽減し，被災受験者の進学機会の確保を図るために，令和８（2026）年度に行われるすべての入試において，検定料免除の特別措置を以下のとおり行います。

⑴　対　象　者

出願期間終了までに次のいずれかに該当すると認められた本学入学志願者については，検定料を全額免除します。なお，入学志願者が被災していない場合は免除の対象になりません。

①　東日本大震災において指定された災害救助法適用地域で被災された方，または平成 23（2011）年度以降に「激甚災害」に指定された災害により被災された方で，入学志願者または主たる家計支持者が居住していた家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失の罹災と認定された方
②　東日本大震災において指定された災害救助法適用地域で被災された方，または平成 23（2011）年度以降に「激甚災害」に指定された災害により被災された方で，主たる家計支持者が死亡または行方不明となった方
③　東京電力福島第一原子力発電所事故を受けて設定された「警戒区域」，「計画的避難区域」，「緊急時避難準備区域」，「特定避難勧奨地点」に平成 23（2011）年３月 11 日時点で入学志願者または主たる家計支持者が居住していた方で，これに伴い避難を余儀なくされた方

上記免除対象者の詳細については以下の表をご確認ください。

<table>
<tr><td>区　　分</td><td colspan="5">検定料免除の可否（可は○，否は×で示しています）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">①　家屋の全・半壊</td><td>全　　壊</td><td>大規模半壊</td><td>半　　壊</td><td>流　　失</td><td>一部損壊</td></tr>
<tr><td colspan="4">○</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②　主たる家計支持者が死亡または行方不明</td><td colspan="4">主たる家計支持者</td><td>主たる家計支持者以外</td></tr>
<tr><td colspan="4">○</td><td>×</td></tr>
</table>

③ 原発事故による影響	警戒区域	計画的避難区域	緊急時 避難準備区域	特定避難 勧奨地点	それ以外の地域
	○				×

注：区域については，再編前の区域としています。

⑵ 必要書類

検定料免除を申請するにあたって必要な書類は以下のとおりです。

① 検定料免除申請書（本学所定の様式）
本学ウェブサイト「入試情報-募集要項」（https://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/yoko.html）参照

② 次に挙げる証明書のいずれか一つの写し
上記⑴①に該当する場合，「市町村長が発行する罹災証明書」
上記⑴②に該当する場合，「主たる家計支持者の死亡または行方不明を確認できる書類」
上記⑴③に該当する場合，「避難している（いた）ことが確認できる書類」（自己申立書でも可）

⑶ 必要書類の提出方法と提出期間

出願時に出願書類と合わせて提出してください。
なお，検定料免除申請を行う場合は，出願時に検定料を支払わないでください。
※出願期間後の申請は認められませんので，ご注意ください。
※諸事情により出願時に⑵ ②の証明書等を提出できない場合は，事前に本学入試課までお問い合わせください。

XⅢ こども性暴力防止法の施行について

学校等における実習に参加する実習生について性犯罪前科の有無の確認が求められる場合があります。留意点を以下の教務課ホームページに掲載しています。

https://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/pdf/index/kodomo_seibouryoku.pdf

XⅣ そ の 他

１．福島大学入学を希望する外国人留学生のみなさまへのご案内

⑴ 福島大学の国際交流について

福島大学で学ぶ外国人留学生のみなさんに必要な情報が以下のページに掲載されていますので，参照してください。

「福島大学　国際交流」　https://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/

⑵ 就学・生活上必要な経費等について

福島大学で留学生活を送る場合，入学時および入学後に以下のような経費がかかります。

本学には，外国人留学生が入居できる学生寮や国際交流会館がありますが，入居できる学生は限られています。また，授業料免除制度や奨学金支給団体もありますが，希望者全員に免除や奨学金が認められるわけではありません。学生寮や国際交流会館への入居ができない場合，授業料免除が認められない場合等を想定して，経済面においても十分な計画を立てて受験してください。

① 授業料等
本要項 15 ページにある「３．入学時の大学への納入金」に加え，教科書代等が必要になります。

② 生活費（https://gakusei.adb.fukushima-u.ac.jp/c_support-03.html）

福島市近郊でアパートに住む場合の家賃は１か月 30,000 円～50,000 円程度。家賃を除く生活費として月額 40,000 円～70,000 円くらい必要です（合計して年額 90 万円～150 万円程度)。

③ 保険料

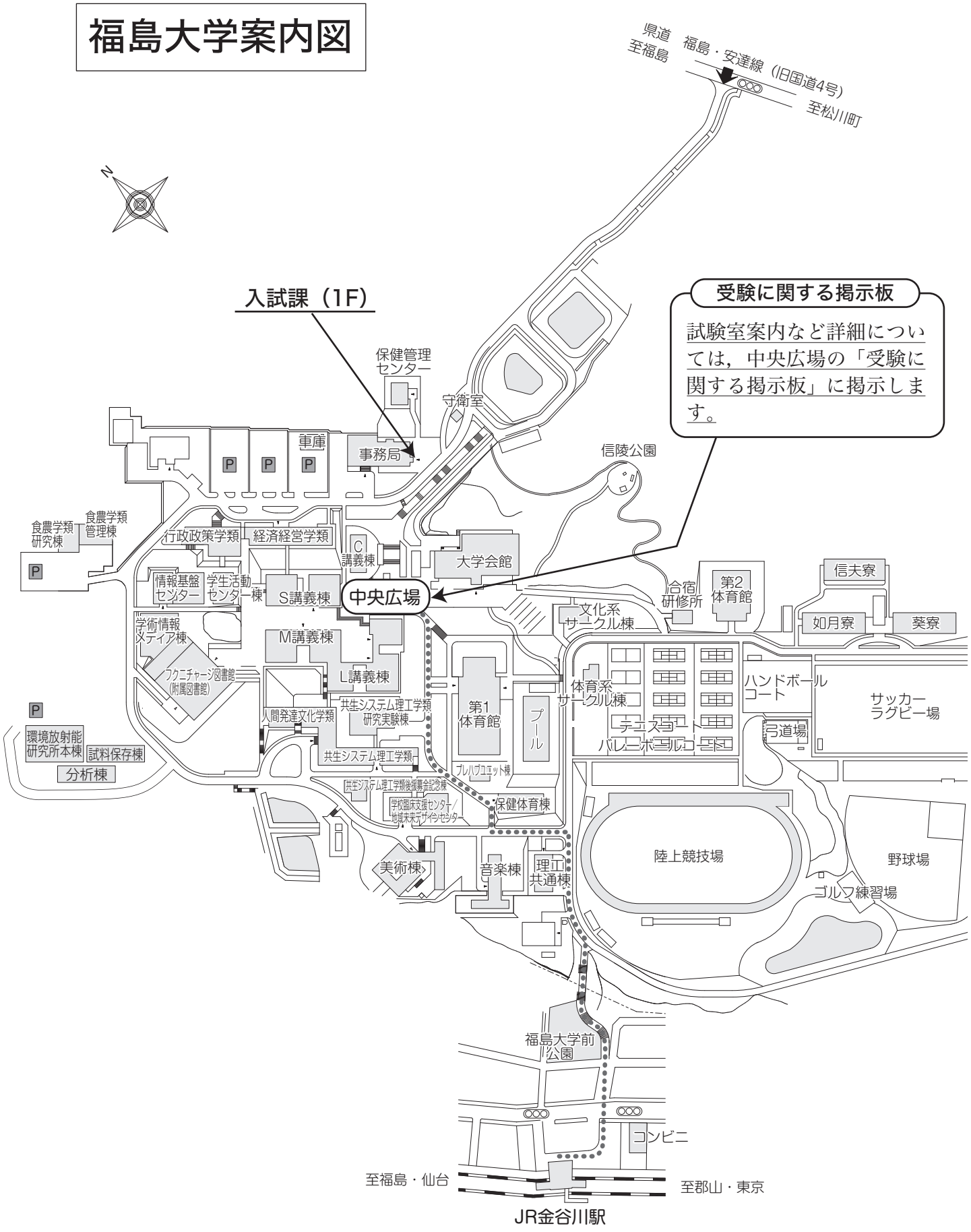
留学生のみなさまには，「学研災」（学生教育研究災害傷害保険）および，外国人留学生向けの「学研災付帯学生生活総合保険」にご加入いただくことになっており，その保険料の支払いが必要となります。

④ 奨学金制度

本学の私費外国人留学生が受けられる奨学金支給団体は，日本学生支援機構のほか各種奨学団体を合わせて約 10 団体ありますが，競争率が高く，支給を受けられる留学生は一部にとどまっています。

外国人留学生が入居できる学生寮や国際交流会館，受給できる奨学金については，在留資格が「留学」の学生のみを対象としています。詳しくは，国際交流センター（E-mail:ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp）までお問い合わせください。

福島大学案内図



JR東北本線金谷川（かなやがわ）駅下車
中央広場まで徒歩約10分



国立大学法人

福島大学

Fukushima University